

生涯学習の窓

教育・文化・スポーツの
ホットな情報をお届けします。

～図書室でインターネットが利用できます～

公民館(中央)図書室では、タブレット型コンピューター (ipad) による情報検索ができます。インターネットは知りたい情報をいち早く検索できますので、使用上のルールを守りご利用いただきますようお願いいたします。

ご希望の方は、利用時間内に図書室職員までお申し出ください。

利用時間：月曜日～土曜日(祝日及び休館日を除く)午前9時から午後1時まで



お気軽にご参加ください

家庭教育講座では、テーマに沿った学習会を行いながら参加者による話し合いの場を設けています。

お子様連れはもちろん、それ以外の方でも参加できます。話し合いの中から、家庭生活に役立つヒントを発見し、不安や悩みを解消してみませんか。

日時：9月11日(金) 10:00～12:00

場所：占冠村コミュニティプラザ 和室

テーマ：努力する子どもを育てる親の心得

<お問い合わせ>

占冠村公民館事務局 電話：56-2183

水泳教室で自己ベスト更新

夏休み期間中、中央・トマム水泳プールにて水泳教室を開催し、4日間で延べ56名の児童生徒が参加しました。

スポーツ推進委員をはじめとした指導者からバタ足や息継ぎ、上級者向けの背泳ぎ、バタフライなどの指導を受けました。教室の最後には、タイム記録会を行い、今シーズンの自己ベストを更新した参加者もいました。



リーダーキャンプinニニウ

公民館と北翔大学(江別市)による連携事業、占冠村ジュニアリーダーキャンプが8月4日・5日の2日間、ニニウキャンプ場で行われました。村内の小学5・6年生を対象としたこのキャンプには15名の児童が参加し、北翔大学の学生4名の運営指導のもとテント設営やクラフト作り、サイクリング、占冠産の薪を使った飯ごうでの炊事などを体験しました。

この行事の実施にあたり物品の提供や運営協力など様々な方々からご支援をいただきました。皆様のご協力に対し、この場を借りて厚くお礼申し上げます。



【野生動物対策の状況について】

村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。



エゾシカ

今年生まれの仔ジカが、母ジカの後について牧草地に現れるようになりました。子連れのシカは特に用心深いと思いますが、走って逃げるのが仔に負担なためか、人から逃げずに、隠れてやり過ごそうとする向きがあるようです。そのため落命も多いですが、動物にも人に劣らぬ親子の情があることを感じさせる一幕です。

7月の駆除捕獲数は30頭でした。前月比はマイナス18頭ですが、同月の過去3年平均が約23頭でしたので、健闘と言えると思います。従事者の皆様、お疲れ様でした。

8月からはデントコーン圃場にもシカが入り、捕獲の難度は上がりますが、安全を第一に、活動を続けていきます。



ヒグマ

8月も例年と比べて出没が目立っています。一般の道路沿いでの遭遇は、以下のようなパターンが見られます。

- ①道路とヒグマの通り道が交差した箇所での偶発的目撃。
- ②親離れて間もない仔グマの、原因不明の路上徘徊。
- ③道路沿いに分布する蟻の巣を掘り、蟻を食べている。
- ④デントコーン畑に出入りする経路での遭遇。

これらのうち、①は占冠～トマム間の道道で多く、特段の問題はないと考えられます。②は道道占冠第一トンネル付近と双殊別橋付近、③は上トマムの村道団体線、双殊別の国道日高峠下で見られており、通行者との接触を予防するため、排除も必要と考えています。④は中央地区のデントコーン圃場で発生し、今後各所で危惧されるため、箱わなを含む捕獲を実施します。

■お問い合わせ

林業振興室 地域おこし協力隊

電話 56-2174

住民の皆様におかれましては、薄明、薄暮、夜間、見通しの悪い場所での一人歩きを避けるなど、事故に遭わないようご注意ください。



上トマムで出没した仔グマ (7/22)



アライグマ

先月号でスイートコーンへの被害予想についてふれましたが、残念ながら今年も中央地区で被害が発生し始めました。捕獲が難しい時期であり、被害を完全に防ぐには、嚴重に電気柵を張るほかないと考えられています。引き続き情報を収集しています。防除についてもご相談ください。



カラス(ハシブトガラス・ハシボソガラス)

住民や家畜への被害に対し、局地的にわなを中心とした捕獲を実施しています。上トマム地区では、地域のハンターや学校職員等のご協力により3羽を捕獲しましたが、被害は終息していません。

今後、仔ガラスが親から離れ防御目的の攻撃は減ると思われませんが、被害が予想される箇所については、引き続き対応してまいります。

こちら駐在所



です

■秋の交通安全運動が実施されます

↳ストップ・ザ・交通事故

めざせ安全で安心な北海道

実施期間 9月21日～9月30日の10日間

ドライバーの皆さんへ

- 右からの横断歩行者に注意
- 飲んだら乗らない・乗るなら飲まない・乗る人には飲ませない
- 全ての座席でシートベルトを
- 歩行者の皆さんへ
- 横断前に左右をよく見て道路中央で、また左を見る
- 明るい服装で、夜光反射材を着用

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」です！

昭和43年以降全国で交通事故死がゼロであった日はありません。一人ひとりが交通ルールを守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故死ゼロを目指しましょう。

■相談窓口をご利用ください

9月11日は「警察相談の日」

警察の相談ダイヤル #9110

緊急の事件事故以外の相談は、警察の相談ダイヤルへ
※つながらない場合は、旭川方面本部「0166-34
19110」へ、ご相談ください。

※相談内容によっては他の専門機関を紹介する場合があります。

占冠駐在所
56-2110